

1929-33 ノイミオの事務所
1936-36 アルト自展
1938-39 アルト展

= アルト・アルト =

1949-66 ハルビン工科大学
1994-96 アルトのアルト
1966-94 札幌学芸会

建築性も工業性も模範は模範なく自然

アルトは建築家である
と同時にインテリア
家具プロダクトまで
広範に取り組んだ

古き良き木がけの時代

全部が建築家

他は何ら

アルネ・ヤコブセン

アルト邸の玄関のアルト
がすばらしい。

これから有名な人は
カフェ・サウスイのために
デザインされたアパーベン



アップルパイ

ARTEK社

ART + TECHNOLOGY

アルトは素人評論家
ニールス・グスタフ・ハール、
実業家マイル・グリュクセン
と共にアルテック社を
興し、ギャラリーショップを
ハルビンにオープンさせる。

経営方針：アルネ・アルト

資金提供：マイル

製造：オット・コルホーネン

(ハールはWWIIで戦死...)

デザイナーと支援者、

そして製造工場との

共感・努力・協業が

プロダクトを流通させる

原動力に.....

うらみきれい...

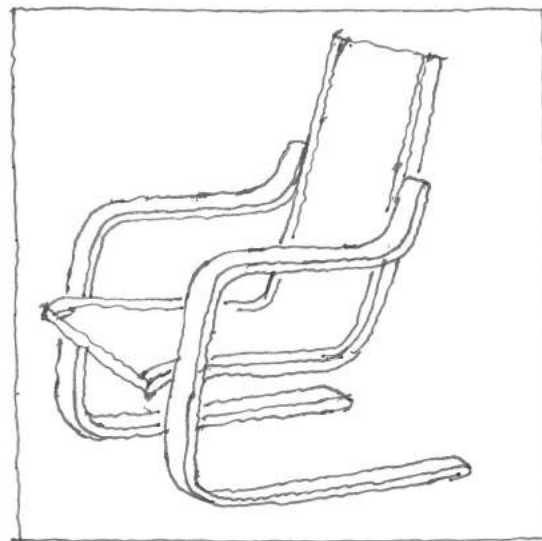


E60

お尻
ながら
スリット

3本脚です!

1933



406

1938

《アルトの家具の7つの方針》

- 1 できるだけ量産性のある家具を
- 2 国産材(バーク)を使って安価に
- 3 日常使いとして丈夫に
- 4 スウェーデンの生活のスタンダードに
- 5 派手さのない良質な家具を
- 6 どこに置いても美しい家具を
- 7 スウェーデンの国民性を表す家具を

アルトの家具は、家具工場
オット・コルホーネンとの共同
作業、研究により実現した
E60で使われた新技術「ロック」

エル
「Lock」



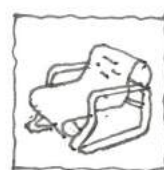
無垢木材に
切れ目を入れ
薄板を差し
込み曲げる



No.66 1935

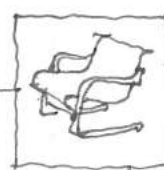
E60スリット
の展開形
ヴィープリ図書館
で使われた

アルトとコルホーネンはその後
「Yロック」「Xロック」を開発



No.41 31

ノイミオがエド.
ノイミオがエド.
設計に合わせて
デザインされた
アパーベンに
成形合板



No.42 32

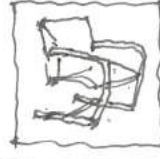
一連のキャスター
タイプの椅子
No.406はアルト邸
のためにデザインされた



No.43 39

ドイツ、バウハウス
の「X-バー」が
鋼管曲げパイプ
でキャスター
構造をトライする。
一方、アルトは
自国のバーク材
を用いることを
前提に研究

想い
「人的要素」
+
モダニズム
木と向き合う



No.1
1930
ミス
ヴァンデル
ローエ

みんなの椅子 / ムセのアパーベン VII
05

ベルタノ 20220214
20220404

みんなの椅子